

神海丸通信



第一号

天測&漁具作業

編集 H・T & M・T

9月14日14時30分に浜田港を出港しました。太平洋は今のところ風続きで、専攻科は船酔いする者もおらず、順調に漁場へ向かっています。

操練

出港してから緊急時に備えた操練を実施しました。実際にライフジャケットを装着したり、脱出時の救命筏に乗る人員を確認したりと、いつ緊急事態が起きても動けるよう様々な訓練をしています。



海洋観測

9月18日より海洋観測が始まりました。1日に4回(0・6・12・18時)の観測があります。



ASTDという機械を水深1050メートルまで沈めます。専攻科は機械の操作や、船の発停もしなければならいので、毎日緊張しながら頑張っています。



デッキの生徒は太陽の位置から六分儀を使って船位を求める「メリパス」を毎日練習しています。この計算は3級海技士にも出題されるため、受験する生徒は特に真面目に取り組んでいます。

また、マグロ操業開始に向けて午前中は漁具製作をしています。自分たちの作った道具で大マグロが釣れるのを楽しみにしています。



一言コメント「デッキ編」

- I・K 帰国してからの父親の髪の毛の量が何よりも楽しみです。
- O・T 航海はまだまだ長いんだだけ。
- O・K 家よりは居心地がええ
- K・Y 三級海技士とりてえなあ…(切実)
- M・S 今航海もがんばルビィ!
- H・T 既に白鯨との格闘で魔力を半分失いましたが両手は無事なのでまだジャズピアノの夢は続けられそうです
- M・K ビッグな海の男に俺はなる!
- I・T ハワイを楽しむために航海を頑張る
- O・K ハワイのビキニギヤルのため頑張る

